

都市水環境の健全化と管理に資する工学研究

#環境水理

#水質汚濁

#物質循環

#人口減少

#気候変動

研究
内容

- 健全な水環境の創造と持続可能な水システムの構築を目指して、湖沼 - 河川 - 流域 - 沿岸海域の水環境に関する研究を進めている。
- 水理・水質現象の科学的な機構解明にとどまることなく、実際の環境施策に資する工学研究であることを重視している。
- 人口減少や気候変動といった非制御系要因の影響を明らかにした上で、水環境の制御可能性と限界を定量的に示したい。

対象水域

湖沼
河川
流域
沿岸海域
上下水道

水環境

保全・再生・創造

解析対象

水質汚濁
水・物質循環
漂流ごみ
気候変動
人口減少

研究手法

現地観測, 室内実験, 数値シミュレーション, 人工知能 (AI)

Develop+

応用分野

土木・環境分野、社会基盤



中谷 祐介 NAKATANI Yusuke

地球総合工学専攻 准教授

社会システム学講座 みず工学領域

若手卓越支援部門 次世代リーダー教員



0100
1110

論文・解説など

- [1] 中谷, 鹿島, 宮西, 西田, 土木学会論文集G, 77(3), 83-102, 2021.
- [2] 中谷, 岩岡, 奥村, 西田, 土木学会論文集B1, 76(4), I_1357-1362, 2020.
- [3] 中谷, 西田, 原, 土木学会論文集B2, 72(2), I_1267-1272, 2016.

連絡先HP

